

## ゼネスク/セキュリティゲートシリーズ 「ゼネゲート」「ゼネポール」「ゼネスウィング」廃番のお知らせ

入退室管理システムメーカーの株式会社アート（武蔵小杉オフィス：神奈川県川崎市、代表取締役社長：関本祥文、以下アート）は、セキュリティ製品ブランド「ゼネスク」のセキュリティゲートシリーズ「ゼネゲート」「ゼネポール」「ゼネスウィング」の3機種について2024年11月に廃番といたしました。

### 【概要】

ゼネスク製品「ゼネゲート」「ゼネポール」「ゼネスウィング」のセキュリティゲートについては廃番とし、新たにセキュリティゲート・ASGシリーズとしてアートより発売することになりました。新たなASGシリーズのラインナップは下記の通りです。

タイプ	ゼネスク（廃番）	アート（新発売）	発売時期予定
フラッパー型	ゼネゲート	フラッパーゲート	2025年1月
スウィング型	ゼネスウィング	スウィングゲート	2025年1月
ポール型	ゼネポール	ポールゲート	2025年3月
ターン型	-	ターンスタイルゲート	2025年5月

※ アートから発売されるASGシリーズについて、スウィングゲート以外は新たな機種となります。

### 【新製品】

#### ASGシリーズ

##### ●フラッパーゲート

#### 概要

「ASGシリーズ フラッパーゲート」は、アートの入退室管理システム「X-LINE」で制御するセキュリティゲートです。ゲートのフラップを開けるためのリーダーとして、顔認証端末やICリーダーをゲート本体に組み込むことができます。

ビルのエントランスや施設の出入り口など、建物への入室を制限したい場合に、低価格で入退室ゲートシステムを構築することができます。また、フラッパーゲート本体はステンレスと透明アクリルを使用した、シンプルで開放感のあるゲートですので、どんな空間にもマッチするデザインとなっています。

ゲートの通路幅は標準で650mm、車椅子や台車通行対応として900mmの2種類をご用意していますので、用途に応じて選択することができます。



## ●スウィングゲート

### 概要

「ASGシリーズ スウィングゲート」は、各メーカーの入退室管理システムや、電気錠制御盤との連携が可能なスウィング型のセキュリティゲートです。本体に接点信号を入力することにより、フラッパー扉の開閉を制御することができます。

カードや顔認証などの入退室用リーダーと連携させることにより、無人での入退室管理を実現します。

設置場所のスペースに制限があるイベント会場、工場、建築現場などにおいても、本体が20×20 cmでコンパクトなきょう体となっており、狭い場所にも設置できます。また、イベントにより入口の場所が変更になる場合も、本体が18 kgと軽量設計のため、簡単に移動して運用することが可能なセキュリティゲートです。

スウィングゲートの機能として、フラッパー開閉スピードの可変、双方向の運用機能、火報設備との連動など、セキュリティゲートとして必要な基本機能を標準で備えています。



---

## ■会社概要

企業名：株式会社アート

代表者：代表取締役社長 関本祥文

武蔵小杉オフィス：神奈川県川崎市中原区中丸子 13-2 フロンティア武蔵小杉 N 棟 12F

代表 TEL：044-434-6601

創業：1976年1月14日

設立：2003年8月1日

資本金：42,360,000円

従業員数：160名（2024年3月）

事業内容：各種建築物の入退室管理システム及び統合管理システムの開発

上記システムに付随する各種装置の設計及び製造販売

介護用システム機器の製造販売、前記に関する施工及びサービス業務

建築金物及び建築設備資材の販売・施工

URL：<https://www.art-japan.co.jp/>

## ■お客様問い合わせ先

株式会社アート

担当：営業企画推進部 吉田

TEL：044-434-6601 FAX:044-430-5322

E-mail：[info@art-japan.co.jp](mailto:info@art-japan.co.jp)